

## News Release

2015年11月5日



※1 電球のように手軽に取り付けられ、トイレや玄関などの付着「ニオイ原因菌」を除菌※3・消臭

※2 高濃度  
プラズマクラスター25000

## 天井設置型プラズマクラスターイオン発生機 「ニオワンLEDプラス」 2機種を発売

シャープは、LEDライトを搭載し、床などに付着している「ニオイ原因菌」を除菌※3・消臭する天井設置型※4プラズマクラスターイオン発生機の第二弾として、トイレなど1畳空間用の<IG-HTA20>と、玄関や洗面所など2畳空間で使用できる<IG-HTA30>の2機種を発売します。

昨年発売した天井設置型プラズマクラスターイオン発生機は、トイレなどでのプラズマクラスターイオンによる除菌※3・消臭効果に加え、電源コンセントや設置スペースが無くとも使えることや、人感センサーによりLEDライトとプラズマクラスターの運転を自動で切り替えができることなどにより、高い評価をいただいています。

1畳空間用の<IG-HTA20>は、体積を当社従来機に比べ約30%※5削減しました。運転音の静音化や、LEDライトを自動消灯する前に少し暗くしてお知らせする機能も搭載し、使い勝手も進化しました。

また、「トイレ以外の場所でも使いたい」とのご要望にお応えした2畳空間用<IG-HTA30>は、玄関や洗面所など、より広い空間で効果を発揮します。明るさを3段階に切り替えできる機能や、プラズマクラスターの静かな運転を選べる機能など、使用場所に応じて使い方を選んでいただくことができます。

当社は、今後もプラズマクラスターを搭載した商品の創出に努め、さまざまな空気の悩みにお応えしてまいります。

品名	プラズマクラスターイオン発生機	
愛称	ニオワンLEDプラス	
形名	IG-HTA20-W(ホワイト系)	IG-HTA30-W(ホワイト系)
希望小売価格	オープン	オープン
発売日	11月26日	
月産台数	計10,000台	

### ■ 主な特長

1. 「高濃度プラズマクラスター25000」を搭載。気になるニオイの元となる、付着「ニオイ原因菌」を除菌※3・消臭
2. LEDライトを搭載し、電源コンセントがないトイレや玄関などでも手軽に設置が可能
3. LEDライトの入・切とプラズマクラスターの運転を自動で切り替えできる人感センサーを搭載

※1 プラズマクラスターロゴ(図形)およびプラズマクラスター、Plasmaclusterはシャープ株式会社の登録商標です。  
 ※2 当技術マークの数字は、商品を天井に設置して、標準運転時に適用床面積の部屋の中央付近(床から高さ1.2m)の地点で測定した空中に吹き出される1cm当たりのイオン個数の目安です。  
 ※3 試験空間での7日後の効果であり、実使用空間での実証結果ではありません。イオン濃度が同等であれば同様の効果が得られると考えられます。  
 ※4 天井のE26口金形状の電球ソケットに装着するタイプ。  
 ※5 IG-GTA20(当社2014年度機種)との比較。(IG-GTA20 外形寸法:幅102 × 奥行102 × 高さ220mm)

### 【お問い合わせ先】

お客様 : お客様相談センターフリーダイヤル ☎ 0120-078-178

## ■ 特 長

### 1. 「高濃度プラズマクラスター25000」を搭載。気になるニオイの元となる、付着「ニオイ原因菌」を除菌※<sup>3</sup>・消臭

高濃度プラズマクラスターイオンの強運転時に、気になるニオイの元となる付着「ニオイ原因菌」を除菌※<sup>6</sup>します。天井から降り注ぐプラズマクラスターイオンの空気浄化効果により、清潔で快適な空間をつくります。

トイレなど1畳空間用の<IG-HTA20>と、玄関や洗面所・脱衣所など2畳空間用の<IG-HTA30>から、お部屋の広さに合わせてお選びいただけます。

また、水回りの空間にあるタオルなどに付着したカビ臭も消臭※<sup>7</sup>します。



※6 <付着「ニオイ原因菌」を除菌>  
(試験空間での7日後の効果であり、実使用空間での実証結果ではありません。イオン濃度が同等であれば同様の効果が得られると考えられます。)

●試験機関：(株)食環境衛生研究所

●試験方法：試験空間(約3.4m<sup>3</sup>)の、天井に設置した試験機から、床付近に設置した、ある1種のニオイ原因菌を付着させた布に、強運転でプラズマクラスターイオンを放出。その後、試験空間の布を回収し、菌の除去率を算出。

■試験結果：7日間で99%以上抑制。

※7 <付着カビ臭を消臭>  
(試験空間での約60分後の効果であり、実使用空間での実証結果ではありません。イオン濃度が同等であれば同様の効果が得られると考えられます。)

●試験機関：当社調べ

●試験方法：カビのニオイ成分を染み込ませた布片にプラズマクラスターイオンを照射し、消臭効果を2点比較法にて評価。(イオン濃度：50,000個/cm<sup>3</sup>\*)

■試験結果：約60分後に消臭効果を確認。

★付着しているニオイの種類・強さ・対象物の素材などによって、ニオイ除去効果は異なります。

\* IG-HTA20/HTA30の強運転時に、吹き出し口から約2mの地点で測定したイオン濃度です。

### 2. LEDライトを搭載し、電源コンセントがないトイレや玄関などでも手軽に設置が可能

LEDライト機能を搭載し、電源部に一般的な照明に使われている電球と同じE26口金形状を採用。電球のように、手軽に取り付けることができます。

LEDライトの全光束(明るさ)は、<IG-HTA20>が485ルーメン(電球 40W形相当)、<IG-HTA30>が810ルーメン(電球 60W形相当)です。<IG-HTA30>は、明るさを3段階(電球 60・40・30W形相当)※<sup>8</sup>に切り替えできる機能を搭載し、使用場所に応じて設定できます。

※8 明：810ルーメン(電球60W形相当)  
中：485ルーメン(電球40W形相当)  
暗：325ルーメン(電球30W形相当)



●ダウンライト取付例  
(IG-HTA30)



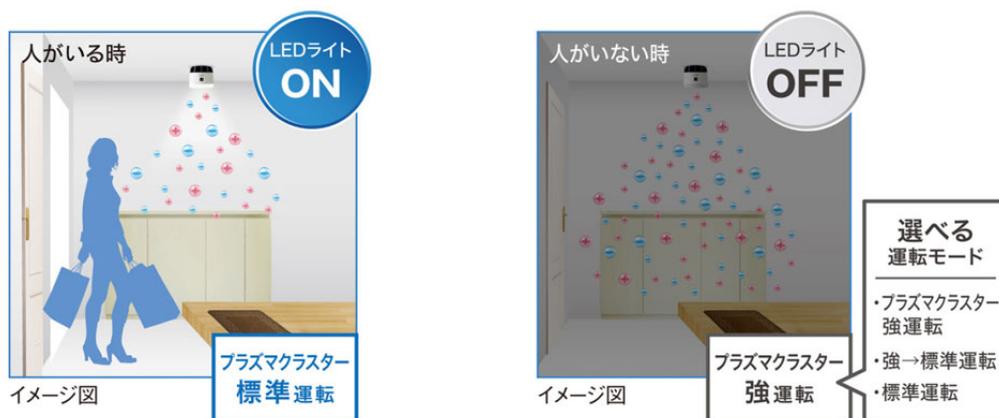
●電球交換のように手軽に取り付け  
※写真はIG-HTA20

### 3. LEDライトの入・切とプラズマクラスターの運転を自動で切り替えできる人感センサーを搭載

人感センサーを搭載し、LEDライトの入・切とプラズマクラスターの運転を自動で切り替えます。人がいないときはLEDライトを消灯して、プラズマクラスターの強運転で付着「ニオイ原因菌」を除菌<sup>※3</sup>・消臭し、人が入ると、LEDライトを点灯しプラズマクラスターは風を抑えた標準運転に切り替わります。あかりの消し忘れもなく、24時間運転しても1日あたりの電気代は約2.3円<sup>※9</sup>です。

また、<IG-HTA30>は、人がいないときのプラズマクラスターの運転を設定できます。強運転で除菌・消臭するモードの他、不在になってから3時間の強運転後に静かな標準運転を行うモード、常時標準運転を行うモードの3種類から設定することができ、ご家族の生活スタイルや取り付け場所に応じて運転内容を選べます。

※9 標準運転(LEDライト点灯)を2時間、強運転(LEDライト消灯)を22時間で運転した場合。新電力料金目安単価27円/kWh(税込)で算出。照明スイッチと連動して換気扇が稼働する場合は、別途換気扇の電気代がかかります。IG-HTA30の場合は約2.6円。



※IG-HTA30のみ

#### <プラズマクラスター技術で実証している主な効果>

- ・約5~10畳相当の試験空間におけるプラズマクラスターイオン発生機を用いた実証結果であり、実使用空間での実証結果ではありません。イオン濃度が同等であれば、同様の効果が得られると考えられます。
- ・プラズマクラスターの効果は、使用場所の状況(温度・湿度、広さ、形状、エアコン・換気などの使用の有無、商品の設置場所など)や商品特性、使いかた(イオンの吹き出し方向・運転モード・運転時間など)によって異なります。

#### ① 浮遊カビ菌を除菌 <約31m<sup>3</sup>(約8畳相当)の試験空間での約83分後の効果です。>

- 試験機関：(財)石川県予防医学協会
- 試験成績書：第12076306004-01号(平成24年9月6日発行)
- 試験方法：試験空間にプラズマクラスターイオンを放出し、浮遊カビ菌を回収し、測定。
- 試験結果：約83分で除去率99%。

#### ② 付着カビ菌の増殖を抑える <約20m<sup>3</sup>(約5畳相当)の試験空間での3日後(1日24時間)の効果です。>

- 試験依頼先：(一財)日本食品分析センター
- 試験成績書：第12076306004-01号(平成24年9月6日発行)
- 試験方法：試験空間にカビ菌を付着させた塩ビ板を置き、プラズマクラスターイオンを放出。JISZ2911を参考にしてカビ発育面積を比較。
- 試験結果：3日後に付着カビ菌の増殖を抑制。

#### ③ 部屋干し衣類の生乾き臭の元となる浮遊ニオイ原因菌の作用を抑える

<約25m<sup>3</sup>(約6畳相当)の試験空間での約180分後の効果です。>

- 試験機関：(株)食環境衛生研究所
- 試験方法：試験空間に、ある1種の部屋干し衣類の生乾き臭のニオイ原因菌を浮遊させ、プラズマクラスターイオンを放出。菌を回収し、空気中の菌除去率を算出。
- 試験結果：約180分で99%抑制。

#### ④ 静電気を抑える <約41m<sup>3</sup>(約10畳相当)の試験空間での約2.5分後の効果です。>

- 試験機関：当社調べ
- 試験方法：JIS TR C 0027-1を参考にして5kVに帯電させた金属製検知板にプラズマクラスターイオンを照射し、0.5kVまで除電するのに要する時間を測定。
- 試験結果：約2.5分で初期電位5kVが0.5kVまで減衰。

## ■ 仕 様

形 名	IG-HTA20		IG-HTA30			
電 源	ACアダプター(100V 50/60Hz)					
ソケット規格	E26					
高濃度プラズマクラスター25000適用床面積の目安 <sup>※10</sup>	約1畳相当			約2畳相当		
光 色	電球色					
全 光 束 ( 明 る さ )	485 lm (電球 40W形相当)			810 lm・明るさ3段階切替機能付 (電球 60W形相当)		
運 転 モ ー ド	「標準」	「強」	「標準」		「強」	
	LEDライト 点灯	LEDライト 消灯	LEDライト 点灯	LEDライト 消灯	LEDライト 点灯	LEDライト 消灯
消 費 電 力	10W	2.8W	16.9W	1.3W	18.5W	2.8W
運 転 音	21dB	34dB	22dB		38dB	
外 形 寸 法	幅85 × 奥行85 × 高さ220mm (ACアダプター含む・ボタン突起部除く)			幅117 × 奥行117 × 高さ220mm (ACアダプター含む・ボタン突起部除く)		
質 量	約440g (ACアダプター含む)			約640g (ACアダプター含む)		
付 属 品	ユニット清掃ブラシ(本体内に装着)			E26延長アダプター、 ユニット清掃ブラシ(本体内に装着)		

※10 この商品を天井中央に取り付けて、標準運転時に部屋の中央付近(床から高さ1.2m)の地点で、空中に吹き出されるイオン個数が25,000個/cm<sup>3</sup>測定できる床面積の目安です。

- この商品は、安定して高濃度プラズマクラスターイオンを放出するために、定期的にプラズマクラスターイオン発生ユニットの交換が必要です。お使いの運転モードに関係なく総運転時間約17,500時間(1日24時間連続して運転した場合 約2年)経過すると、本体のランプが点滅し交換時期をお知らせします。約19,000時間(約2年2ヶ月)経過するとプラズマクラスターイオンの放出が停止します。
- 交換用プラズマクラスターイオン発生ユニット 形名：IZ-C90M 希望小売価格：2,800円+税



シャープ プラズマクラスターイオン発生機

**ニオワンLEDプラス**

< IG-HTA20-W(ホワイト系) > < IG-HTA30-W(ホワイト系) >